

三ノ	歸隊ス
患者(病馬)	ノ現況左ノ如シ
患者ノ入院	二名ノ入室三名ノ劇務休一名計四名
病馬	休業馬一頭
人馬ノ現況	四人馬ノ現況左ノ如シ
現在人員	隊長以下二三八名
馬	六頭
週番士官	高橋少尉
出動人員	左ノ如シ
作間作業地	中村中尉以下五七名
幸地作業地	根岸少尉以下三八名

(精谷島京東)

十月二十日	晴	一部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戰準備ニ任
翁長	マルト共ニ左ノ如ク教育及ビ作業ヲ實施ス	1. 初年兵教育
		2. 課目 木工(斧鋸ノ使用)
		時間 至八時三〇分 實動三時間三〇分
		課目 土工(掘土、水平投土)
		時間 至一四時三〇分 實動三時間三〇分
		人員教官山本少尉以下八二名
		2. 薪伐採
		人員 稻垣上等兵
		3. 炊事場構築
		人員 吉野軍曹以下五名
		時間 至一七時三〇分 實動七時間
死	亡	三胃擴張ノ為小那覇患者療養所ニ入院中ノ

陸軍

上洲二等兵十三時五十分死亡ス依テ遺族ヲ迎ヘ二十時ヨリ三時迄通夜ヲ實施ス	部隊日命	十一月二十一日	陸軍二等兵 上江洲 安昌
陸軍一等兵ヲ命ズ	陸軍中尉 井田 寅二		
右者來ル十一月二十七日九時。分ヨリ師團司令部ニ於テ實施セラル、通信暗號主任者會同ニ出席ヲ命ズ			
細部ニ關シテハ別ニ指示ス			
陸軍兵科習士官 奥村 環			
陸軍一等兵 田中正			
右者挺身奇襲普及教育專習員トシテ參加ヲ命ズ			

(納谷 東京)

仍テ左ノ通り心得ベシ	左記				
1. 集合日時 十一月三日十六時〇分					
2. 集合場所 仲間國民學校					
3. 教育期間 二日間					
服裝、携行品、其他細部ニ關シテハ別ニ指示ス					
四左ノ通り週番勤務ニ服務スベシ					
月 日	週番士官	週番下士官	週番上等兵		
十一月二十四日	奥村見習士官	櫻井兵長	吉田上等兵		
同 二十五日	同	同	同		
同 二十六日	齊藤曹長	前川健伍長	稻垣上等兵		
同 二十七日	同	同	同		
同 二十八日	同	同	同		

陸軍

	同	二十九日同	同	同
	同	三十日	宮本曹長	青島軍曹
				上田上等兵
				患者病馬四患者(病馬)現況左ノ如シ
				患者入院(〇名入室名劇務休二名計一四名)
				病馬休業馬一頭
				人馬現況左ノ如シ
				現在人員 隊長以下一三八名
				馬 六頭
				週番士官 奥村見習士官
				出勤人員左ノ如シ
				仲間作業地 中村中尉以下 五七名
				幸地作業地 根岸少尉以下 三八名

(納谷良京東)

陸軍

				十一月二十三日
				曇云
				翁長
				一部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戰準備ニ任ズルト共ニ左ノ如ク教育及ビ作業ヲ實施ス
				1. 初年兵教育
				イ. 課目 爆破(第四週會)
				時間 自二時三〇分至三時三〇分
				口課目 射撃(第三第四週會)
				時間 自一四時〇〇分至一七時三〇分
				人員教官山本少尉以下八〇名
				2. 新兵隊採
				人員 稻垣上等兵
				3. 炊事竈構築
				人員 上見伍長以下二名
				4. 器材整備

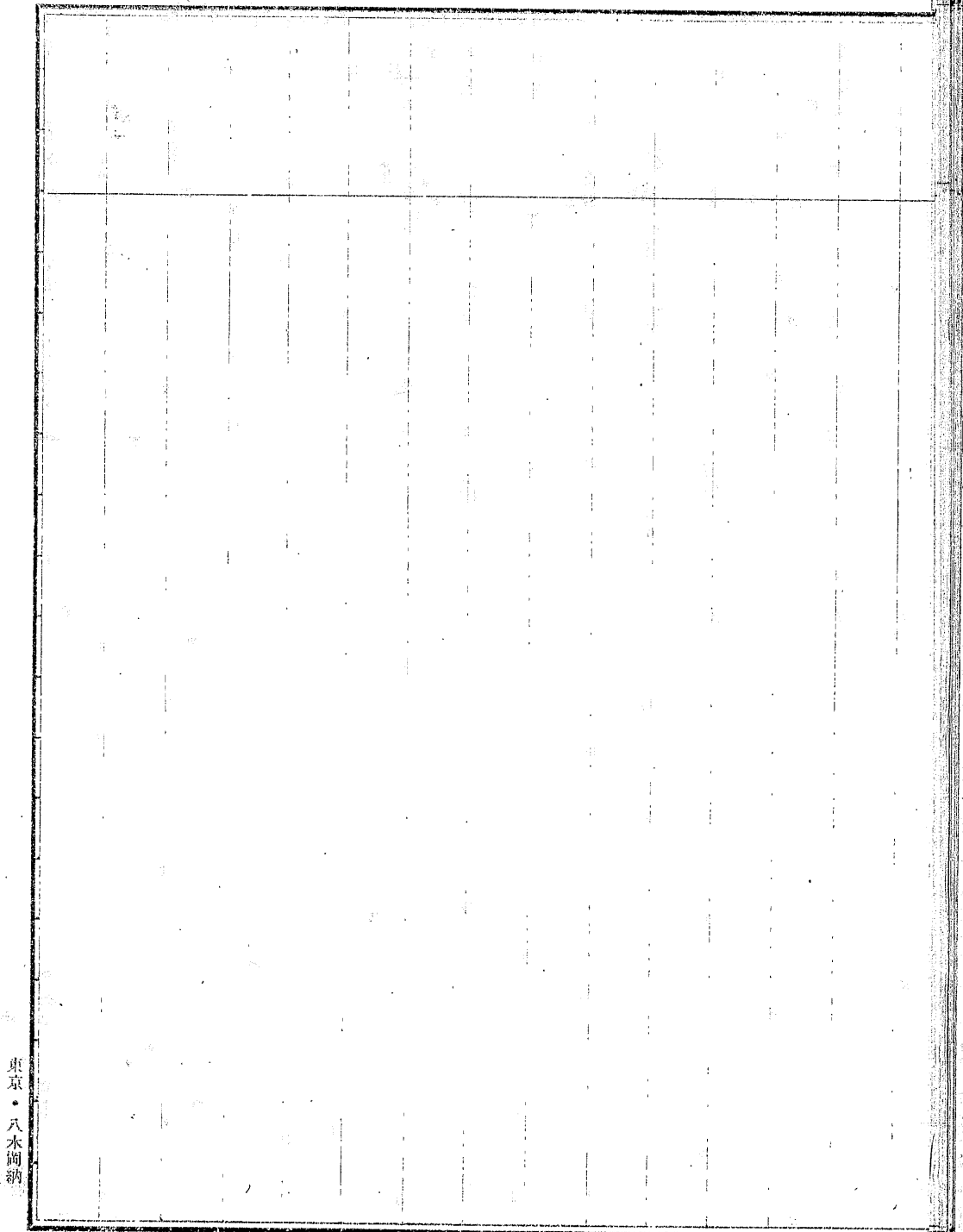
檀

人員 兵技下士官以下七名
 時間 至一七時三〇分 實動七時間
 又 葬二八時ヨリ西原村火葬場ニ於テ上江洲一等
 兵ノ遺骸ヲ火葬ニ附シ十四時遺骨ヲ迎ヘ
 安置ス
 入退室 三野堀上等兵治療退室 小隊ニ復歸ス
 大西一等兵病氣治療ノ夕メ歸隊入室ス
 患者(病馬)ノ現況 左ノ如シ
 患者入院〇名入室一名 練兵休三名 計一四名
 病馬 林業馬一頭
 人馬現況 五人馬ノ現況 左ノ如シ
 現在人員 隊長以下一三八名
 馬 六頭
 週番士官 奥村見習士官

東京・八木陶納

陸軍

出動人員 左ノ如シ
 仲間作業地 中村中尉以下 五七名
 幸地作業地 根岸少尉以下 三八名



東京・八木岡納

陸軍

十一月十四日
長

一、部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戦準備ニ
経ラルト共ニ左ノ如ク教育及ビ作業ヲ實
施ス

1. 初年兵教云月

不課目 築城各個教練(肉迫攻撃)

時間 自八時三十分至三時三十分

口、課目連結(綱ニ依ル結束)

時間 自一四時十分至一七時三十分

人員教官 山本少尉以下八名

2. 薪伐採

人員 稻垣上等兵

3. 器材整備

人員 兵技下士官以下七名

4. 炊事竈構築



人員 上見伍長以下二名

時間 自八時三十分至十一時三十分 實動七時間

石作命二 石作命丁第三九號

第六十二師團命令 十月二十四日一七〇〇

一各部隊ハ石作命丁第三二號ニ據ル道路構築ヲ中止スベシ

師團長 本郷義夫

下達法要旨電話後印刷交付

部隊日命三 部隊日々命令 十月二十四日

一免 陸軍一等兵 奥川喜七

頭書ノ通り將校當番ヲ免ズ

患者(病馬)ノ現況左ノ如シ

患者入院一名入室一名練兵外三名計四名

病馬 休業馬一頭

東京小津納

陸軍

人馬現況五人馬ノ現況左ノ如シ

現在人員 隊長以下一三八名

馬 六頭

週番士官 南大村見習士官

出勤人員左ノ如シ

仲間作業地 中村中尉以下五七名

幸地作業地 根岸少尉以下三八名

檢

第六十二師團工兵隊命令 十月二十五日九時
 一 部隊八石作命 一 第三九號 二 基キ 第三號道
 路構築ニ關スル兩旅團へハ援助ヲ中止ス
 工兵隊長 金木 大尉
 下達法關係者ニ口達
 患者(病馬) 三 患者(病馬) 現況左ノ如シ
 現況 患者入院(一名入室二名) 練兵休一名 計一三名
 病馬休業馬一頭
 人馬現況 四人馬 現況左ノ如シ
 現在人員隊長以下一三八名 馬六頭
 週番士官 奥村見習士官
 出動人員左ノ如シ
 仲間作業地 中村中尉以下五七名
 幸地作業地 根岸少尉以下三八名

種

陸軍

十月二十六日
 一 部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戰準備ニ
 仕ズルト共ニ左ノ如ク教育及ビ作業ヲ
 實施ス
 1. 初年兵教育
 課目 行軍 二 料(連絡兵ノ動作)
 人員 教官山本少尉以下七九名
 時間 至九時〇分 實動八時間三〇分
 2. 炊事ノ竈構築
 人員 上見伍長以下二名
 3. 器材整備
 人員 兵技下士官以下六名
 時間 至一七時三〇分 實動七時間
 部隊日命 陸軍准尉 佐藤 榮
 十月二十六日

種

明二十七日第二種巡察ヲ命ズ	細部ニ關シテハ別命ス	二石工日命第一三六號第二項通信暗號主任	者會同ハ當分ノ間延期ス	患者(病馬)ノ現況左ノ如シ	患者入院〇名入室二名計一(二名)	病馬 休業馬 一頭	人馬ノ現況西ノ如シ	現在人員 隊長以下一三八名	馬 云頭	週番士官 齊藤曹長	出勤人員左ノ如シ	仲間作業地 中村中尉以下五七名	幸地作業地 根岸少尉以下三八名
---------------	------------	---------------------	-------------	---------------	------------------	-----------	-----------	---------------	------	-----------	----------	-----------------	-----------------

(納谷 東京)

陸軍

十月二十七日	一 部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戰準備ニ	任ズルト共ニ左ノ如ク教育及ビ作業ヲ實	施シ午後ハ一般ニ休養トシ外出セシム	1. 初年兵教育	ノ課目 精神訓話	人員 教官山本少尉以下八二名	時間 至一〇時三〇分 實動三時間三〇分	2. 器材整備	人員 兵技下士官以下八名	3. 炊事用室鼎構築	人員 上見伍長以下二名	時間 至一〇時三〇分 實動三時間	患者(病馬)ノ現況左ノ如シ	患者入院〇名入室二名 練兵休三名 計一五名
--------	--------------------	--------------------	-------------------	----------	----------	----------------	---------------------	---------	--------------	------------	-------------	------------------	---------------	-----------------------

樓

樓

樓

人員現況
人員現況左ノ如シ

現在人員 隊長以下 一三八名

處 六頭

週番士官 齋藤曹目長

出勤人員左ノ如シ

仲間作業地 中村中尉以下 五七名

幸地作業地 根岸少尉以下 三八名

(檢)

陸軍

十月十日
翁長

部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戦準備ニ
任ズルト共ニ左ノ如ク教育及ビ作業ヲ實
施ス

1. 初年兵教育

1. 課目 分隊戰術教練

時間 自八時三〇分 至十二時三〇分 實動三時間三〇分

2. 課目 築城各個教練(掩體)

時間 自一四時三〇分 至一七時三〇分 實動三時間三〇分

人員教官 山本少尉以下 八二名

2. 器材整備

人員 兵技下士官以下 八名

時間 自八時三〇分 至十二時三〇分 實動三時間三〇分

連絡歸隊ニ各部下士官候補者集合教育、爲師團兵器部

(檢)

並ニ經理部ニ分遣中、澤渡邦男並ニ小山

實業務連絡、急歸隊ス
 小山一等兵八十六時出發再師團經理部ニ
 至ル

部隊日命三 十月二十八日

- 一 本職明二十九日十四時。分ヨリ師團司令部
- ニ 於テ實施セラル、部隊長會同ニ出席ス
- 三 陸軍少尉 高橋利雄
- 昭和二十年度第二年度文科下士官候補者教
官ヲ命ズ
- 三 技術陸軍一等兵 澤渡邦男
主計同 小山 實
- 右者昭和二十年度第二年度各部下士官候補
者教育被教育者トシテ第三十一野戰兵
器廠並ニ師團經理部ニ分遣ヲ命ズ

(續)

陸軍

仍テ來ル十二月一日九時迄ニ該隊ニ到リ
 係官ノ指示ヲ受クベシ
 服裝携行品其他細部ニ關シテハ別命ス
 追加

一 明二十九日御下賜品傳達式ヲ舉行ス

仍テ左ノ通り心得ベシ

- 1. 時間 九時。分
- 2. 場所 舍前廣場
- 3. 隊形 第三小隊初年兵トシ東面ノ併
立縱隊
- 4. 服裝 單獨重裝ニテ般略級佩用ス
- 5. 参列者 第一第二小隊長(傳令ニ名ヲ
含ム)トシテ他ハ全員参列スルモノトス

(續)

患者(病馬) 患者(病馬)ノ現況左ノ如シ

患者(病馬)ノ現況左ノ如シ

現況

1. 奥川一等兵病名未定ニテ小那覇患者療養所ニ入院ス

2. 僧帽辨不全症ニテ沖繩陸軍病院ニ入院中ノ野田二等兵治愈退院歸隊ス

3. 患者入院一名入室一名練兵休五名計一十名
4. 病馬 休業馬一頭

人員現況五人馬、現況左ノ如シ

現在人員 隊長以下一三八名

馬 六頭

週番士官 齊藤曹長

出勤人員左ノ如シ

仲間作業地 中村中尉以下 五七名

幸地作業地 根岸少尉以下 三八名

大

陸軍

十一月二十日
翁長

一部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戰準備ニ

任ズルト共ニ別紙計畫ニ基キ御下賜品
傳達式ヲ與テ行シ(至九時〇分)又左ノ如ク

教育及ビ作業ヲ實施ス

1. 初年兵教育

イ 課目 土工 (水平投土、十字鋏、使用)

時間 自一〇時〇分 至一二時〇分 實動二時間

ロ 課目 木工 (斧、鋸、使用)

時間 自一四時〇分 至一七時三〇分 實動三時間三〇分

人員 教官 山本少尉以下 八二名

2. 薪伐採

人員 工田上等兵

3. 器材整備

人員 兵技下士官以下 七名

大

部隊長會 三隊長八十三時出發 部隊長會同ニ出席シ 六時歸隊ス	時間 自一〇時〇分 至一七時〇分 實動五時間三〇分	三連絡ノ爲 歸隊中ノ技術下士官候補者澤 渡一等兵八十六時出發 再〇師團兵要四敵ニ 到ル	部隊日命令 一免 陸軍兵長 藤本忠男	十月二十九日	部隊日命令 一免 陸軍上等兵 原喜代一	同 西野平夫	同 陸軍上等兵 原喜代一	頭書ノ通り 將校當番ヲ免命ス 仍テ十二月一日ヨリ 交代服務カスベシ	患者(病馬)五 患心者(病馬)ノ現況左ノ如シ	現況 患者入院(〇名入室一名 練兵休名劇務休五名) 計一八名
---	------------------------------------	---	-----------------------------	--------	------------------------------	-----------	--------------------	--	---------------------------	---

(精谷真京東)

陸軍

病馬 休業馬一頭	人員現況 人員ノ現況左ノ如シ	現在人員 隊長以下一三八名	馬 六頭	週番士官 齋藤曹長	出動人員 左ノ如シ	仲間作業地 中村中尉以下五七名	幸地作業地 根岸少尉以下三八名	(檢)
-------------	-------------------	------------------	---------	--------------	--------------	--------------------	--------------------	-----

第六十二師團工兵隊編成表 昭和一九二二

本部		第一小隊	第二小隊	第三小隊	
隊長	佐藤 三郎	隊長	佐藤 三郎	隊長	佐藤 三郎
副隊長	井田 寅二	副隊長	佐藤 三郎	副隊長	佐藤 三郎
中尉	高橋 利雄	中尉	佐藤 三郎	中尉	佐藤 三郎
少尉	高橋 利雄	少尉	佐藤 三郎	少尉	佐藤 三郎
見士	高橋 利雄	見士	佐藤 三郎	見士	佐藤 三郎
給養	高橋 利雄	給養	佐藤 三郎	給養	佐藤 三郎
被服	高橋 利雄	被服	佐藤 三郎	被服	佐藤 三郎
衛生	高橋 利雄	衛生	佐藤 三郎	衛生	佐藤 三郎
助手	高橋 利雄	助手	佐藤 三郎	助手	佐藤 三郎
...
合計	三十三名	合計	三十三名	合計	三十三名

一 教官助教助手 初年兵 分派遣
 有入院患者 編成外ト又

總人員一五七名

考 備